

県内経済の動向 - 平成16年1月 -

概 要

福岡県の景気は、輸出は増加基調で生産も改善の動きが続き、消費も底固さがみられるなど全体としては回復しつつある。

県内経済の先行きについては、アメリカ経済の回復や中国経済の拡大などの好影響により着実な回復が期待される。

1 生産	自動車は高水準の操業が続いており、鉄鋼も好調に推移するなど生産全体としては改善の動きが続いている。
2 貿易	輸出は、アジア向けが中国を中心に前年を上回って推移しており、全体としては増加基調が続いている。
3 消費	全体としては横ばいで推移しているものの、底固さがみられる。 需要動向をみると、勤労者世帯消費支出は、12月は前年を下回ったものの、このところ底固さがみられる。 販売動向をみると、スーパー販売額は弱い動きが続いているものの、百貨店販売額、コンビニエンス・ストア販売額はおおむね横ばいとなっている。家電販売額はおおむね好調に推移している。また、新車登録台数は2か月ぶりに前年を上回った。
4 設備投資	今年度の投資額は中小企業においても増加の兆しがみられ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。
5 住宅投資	貸家は堅調に推移しており、また、分譲住宅が2か月ぶりに前年を上回るなど全体としても4か月連続で前年を上回っている。
6 公共投資	公共工事請負額は、前年を下回って推移している。
7 企業景況	総じて厳しく推移しているものの、改善の兆しがみられる。
8 企業倒産	倒産件数は、前年を下回って推移している。
9 雇用	完全失業率は高水準で推移しているものの、有効求人倍率は緩やかに上昇し、新規求人数も引き続き前年を上回るなど一部に改善の動きもみられる。

10 物 価	消費者物価は4年2か月連続で前年を下回っている。
11 金 融	金融機関の貸付金残高はおおむね前年並みで推移している。

参 考

株式相場（日経平均株価）は、11月中旬以降上昇し、1月19日には約3か月ぶりに1万1,000円台を回復したがその後下落し、このところ1万400円台で推移している。

（日経平均株価 平成16年2月9日現在 10402.61円）

（日経平均株価の直近の最高値 平成15年10月20日現在 11161.71円）

対米ドル円相場は、12月中旬以降円高が進み1月下旬以降105円台から106円台で推移している。

（対米ドル円相場 平成16年2月6日現在 106.03円）

長期金利は、このところ1.3%前後で推移している。

（新発10年国債利回り 平成16年2月6日現在 1.270%）

米国株価 NYダウ 平成16年2月6日現在 10593.03ドル

ナスダック 平成16年2月6日現在 2064.01

注）景気動向の判断に用いている主要経済指標については、指標毎に調査・集計時点（月）が異なるため、複数の指標を比較して利用される際にはご注意ください。

「県内経済の動向」は奇数月に公表します。また、偶数月には、経済指標を最新データに更新し、速報として公表します。

主要経済指標

注) pは速報値

1 生産関連

(1) 総合生産指数

(平成12年 = 100)

		福岡県		全国	
		指数	前月比	指数	前月比
平成 14 年 (2002)	11 月	96.8	0.5	93.7	0.4
	12 月	96.8	0.0	93.6	0.1
平成 15 年 (2003)	1 月	95.9	0.9	95.2	1.7
	2 月	99.3	3.5	93.5	1.8
	3 月	100.5	1.2	93.6	0.1
	4 月	97.9	2.6	92.2	1.5
	5 月	102.5	4.7	94.6	2.6
	6 月	102.4	0.1	93.4	1.3
	7 月	99.3	3.0	93.9	0.5
	8 月	99.4	0.1	93.2	0.7
	9 月	104.0	4.6	96.7	3.8
	10 月	101.9	2.0	97.7	1.0
	11 月	101.4	0.5	98.7	1.0

季節調整値

前回景気の山である平成12年9月以降において3か月連続で指数が100を超えるのは、平成13年2～5月より約2年半ぶり。

(2) 輸送機械工業

(平成12年 = 100)

		福岡県	
		指数	前月比
平成 14 年 (2002)	11 月	135.9	1.0
	12 月	136.0	0.1
平成 15 年 (2003)	1 月	137.8	1.3
	2 月	137.4	0.3
	3 月	138.4	0.7
	4 月	154.2	11.4
	5 月	163.4	6.0
	6 月	164.1	0.4
	7 月	150.1	8.5
	8 月	150.0	0.1
	9 月	158.1	5.4
	10 月	146.2	7.5
	11 月	146.2	0.0

季節調整値

(3) IC (集積回路)

(平成12年 = 100)

		福岡県	
		指数	前月比
平成 14 年 (2002)	11 月	69.0	5.5
	12 月	67.6	2.0
平成 15 年 (2003)	1 月	70.3	4.0
	2 月	69.0	1.8
	3 月	69.8	1.2
	4 月	72.6	4.0
	5 月	74.1	2.1
	6 月	73.4	0.9
	7 月	74.8	1.9
	8 月	77.2	3.2
	9 月	73.3	5.1
	10 月	77.8	6.1
	11 月	73.9	5.0

季節調整値

(4) 一般機械工業

(平成12年 = 100)

		福岡県	
		指数	前月比
平成 14 年 (2002)	11 月	94.4	4.4
	12 月	95.6	1.3
平成 15 年 (2003)	1 月	92.5	3.2
	2 月	106.1	14.7
	3 月	116.4	9.7
	4 月	89.0	23.5
	5 月	95.5	7.3
	6 月	103.0	7.9
	7 月	104.4	1.4
	8 月	106.0	1.5
	9 月	113.2	6.8
	10 月	104.0	8.1
	11 月	100.0	3.8

季節調整値

(5) 鉄鋼業

(平成12年 = 100)

		福岡県	
		指数	前月比
平成 14 年 (2002)	11 月	102.4	1.4
	12 月	101.7	0.7
平成 15 年 (2003)	1 月	104.3	2.6
	2 月	101.3	2.9
	3 月	109.4	8.0
	4 月	105.6	3.5
	5 月	101.2	4.2
	6 月	104.9	3.7
	7 月	98.0	6.6
	8 月	98.8	0.8
	9 月	106.7	8.0
	10 月	106.4	0.3
	11 月	106.7	0.3

季節調整値

2 貿易関連

(1) 輸出通関実績

(県：百万円、全国：億円)

		福 岡 県		全 国	
		実績額	前年同月比	実績額	前年同月比
平成 14 年 (2002)	11 月	227,803	16.3	46,397	19.3
	12 月	232,458	24.5	45,676	15.3
平成 15 年 (2003)	1 月	202,062	13.7	38,427	8.0
	2 月	213,739	13.8	43,283	7.6
	3 月	235,281	3.3	48,071	0.7
	4 月	231,058	13.1	46,108	4.8
	5 月	217,900	2.5	43,017	3.6
	6 月	234,760	6.8	44,291	0.0
	7 月	235,618	2.3	46,448	5.6
	8 月	203,692	2.4	43,301	6.4
	9 月	238,756	11.7	48,598	9.2
	10 月	236,273	7.7	49,020	5.4
11 月	236,393	3.8	45,477	2.0	

前回景気の山である平成12年9月以降において輸出通関実績額が3か月連続で高水準の2,300億円台となるのは初めて。

(2) アジアへの輸出通関実績 (百万円)

		福 岡 県	
		実績額	前年同月比
平成 14 年 (2002)	11 月	104,843	13.7
	12 月	107,615	14.2
平成 15 年 (2003)	1 月	90,970	11.8
	2 月	96,947	0.5
	3 月	121,060	2.7
	4 月	115,974	7.6
	5 月	104,097	8.5
	6 月	120,191	5.4
	7 月	116,586	5.8
	8 月	114,582	12.5
	9 月	119,025	17.3
	10 月	122,601	11.8
11 月	120,094	14.5	

(3) 北米への輸出通関実績 (百万円)

		福 岡 県	
		実績額	前年同月比
平成 14 年 (2002)	11 月	67,901	28.7
	12 月	67,254	29.0
平成 15 年 (2003)	1 月	56,879	18.0
	2 月	60,557	25.9
	3 月	52,454	5.9
	4 月	60,578	29.2
	5 月	58,913	9.1
	6 月	54,818	1.1
	7 月	50,560	16.5
	8 月	39,169	22.4
	9 月	45,195	14.5
	10 月	52,410	4.6
11 月	55,505	18.3	

(4) 西欧への輸出通関実績 (百万円)

		福 岡 県	
		実績額	前年同月比
平成 14 年 (2002)	11 月	28,798	4.2
	12 月	23,445	20.1
平成 15 年 (2003)	1 月	23,872	20.1
	2 月	31,727	42.4
	3 月	33,414	26.1
	4 月	32,019	25.0
	5 月	29,550	28.6
	6 月	32,116	15.5
	7 月	31,018	18.5
	8 月	23,522	4.1
	9 月	31,776	11.1
	10 月	33,083	17.8
11 月	26,899	6.6	

3 消費関連

(1) 勤労者世帯消費支出（除く自動車等購入等）
（九州）（円）

		九州	
		消費支出額	前年同月比
平成 14 年	12 月	358,580	2.0
平成 15 年 (2003)	1 月	285,028	3.6
	2 月	270,084	3.7
	3 月	306,510	4.8
	4 月	284,556	3.0
	5 月	272,924	0.9
	6 月	281,137	4.3
	7 月	291,524	5.9
	8 月	287,281	4.3
	9 月	260,468	6.2
	10 月	273,154	4.6
	11 月	276,177	1.9
	12 月	347,346	3.1

消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。

(2) 新車登録台数
（福岡県）（台）

		福岡県	
		届出台数	前年同月比
平成 14 年	12 月	13,602	3.7
平成 15 年 (2003)	1 月	12,292	0.4
	2 月	17,363	4.7
	3 月	25,732	9.8
	4 月	11,208	19.2
	5 月	13,015	1.9
	6 月	14,991	3.0
	7 月	17,210	1.5
	8 月	11,879	0.1
	9 月	17,533	2.5
	10 月	14,326	1.9
	11 月	13,288	9.0
	12 月	14,022	3.1

普通車 + 小型車 + 軽自動車

(3) 百貨店販売額
（福岡県）（百万円）

		福岡県	
		販売額 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成 14 年	12 月	46,024	4.4
平成 15 年 (2003)	1 月	30,767	0.5
	2 月	24,360	3.9
	3 月	34,384	0.7
	4 月	29,094	0.2
	5 月	28,773	0.6
	6 月	27,235	1.3
	7 月	35,757	0.4
	8 月	26,160	1.8
	9 月	25,715	3.3
	10 月	31,819	4.8
	11 月	30,048	2.5
	12 月	p 44,000	0.4

販売額は全店ベース、前年同月比は既存店ベース

(4) スーパー販売額
（福岡県）（百万円）

		福岡県	
		販売額 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成 14 年	12 月	43,284	5.4
平成 15 年 (2003)	1 月	33,016	2.0
	2 月	27,394	1.3
	3 月	32,618	3.5
	4 月	32,176	3.9
	5 月	31,859	3.3
	6 月	31,365	5.3
	7 月	33,501	5.8
	8 月	33,561	2.7
	9 月	29,301	8.9
	10 月	34,836	5.0
	11 月	31,050	7.7
	12 月	p 41,900	6.1

販売額は全店ベース、前年同月比は既存店ベース

(5) コンビニエンス・ストア販売額（億円）

		九州	
		販売額 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成 14 年	12 月	504	0.9
平成 15 年 (2003)	1 月	459	1.8
	2 月	424	0.0
	3 月	485	3.0
	4 月	460	2.8
	5 月	474	3.4
	6 月	476	1.5
	7 月	503	4.7
	8 月	534	0.3
	9 月	487	0.4
	10 月	487	0.8
	11 月	476	0.8
	12 月	516	1.4

1 販売額は全店ベース、前年同月比は既存店ベース

2 平成14年商業統計調査（経済産業省）によると、九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは40.9%

(6) 家電販売額

		九州	
		販売額 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成 14 年	12 月	6.57	
平成 15 年 (2003)	1 月	1.01	
	2 月	10.37	
	3 月	1.12	
	4 月	2.84	
	5 月	3.54	
	6 月	6.19	
	7 月	3.00	
	8 月	10.24	
	9 月	9.60	
	10 月	3.48	
	11 月	5.44	
	12 月	3.01	

平成14年商業統計調査（経済産業省）によると、九州の家電販売額に占める福岡県のシェアは38.2%（推計）

4 設備投資関連

- (1) 「財務省景気予測調査」による中小企業（北部九州地方）の設備投資動向
 （財務省福岡財務支局調査結果 平成15年11月調査）
 （前年度比増減率：％）

		中小企業		
		製造業	非製造業	
平成12年度	実績	118.2	51.7	225.2
13年度		38.1	73.3	25.1
14年度		8.1	46.3	34.9
15年度		計画	13.0	1.7

前年度比プラスになるのは3年ぶり。

- (2) 「九州地域設備投資動向」による福岡県内の設備投資動向
 （日本政策投資銀行調査結果 平成15年8月10日現在）
 （単位：％）

		全規模		
		製造業	非製造業	
平成11年度	実績	10.1	6.2	11.4
12年度		6.0	33.0	3.6
13年度		10.3	2.4	16.7
14年度		6.5	30.2	2.7
15年度	計画	4.0	2.2	4.5

前年度比プラスになるのは3年ぶり。

5 住宅投資消費関連

- (1) 新設住宅着工戸数 (戸)

		福岡県	
		戸数	前年同月比
平成14年 (2002)	11月	3,439	14.2
	12月	3,900	16.8
平成15年 (2003)	1月	3,428	4.9
	2月	3,581	1.2
	3月	4,183	5.1
	4月	4,082	6.1
	5月	3,463	14.4
	6月	4,609	30.9
	7月	3,565	7.5
	8月	3,123	11.5
	9月	3,985	22.8
	10月	4,299	7.0
11月	3,966	15.3	

6 公共投資消費関連

- (1) 公共工事請負額 (百万円)

		福岡県	
		請負額	前年同月比
平成14年 (2002)	11月	57,636	3.0
	12月	57,984	5.8
平成15年 (2003)	1月	38,797	2.9
	2月	38,142	26.0
	3月	94,588	1.3
	4月	69,172	31.0
	5月	28,924	29.5
	6月	45,586	2.8
	7月	48,184	2.4
	8月	29,032	42.0
	9月	48,240	3.0
	10月	57,890	2.0
11月	44,152	23.4	

7 企業景況関連

- (1) 北部九州地方の企業景況 (BSI：％ポイント)

		景況判断指数 (B S I)					
		全規模	製造業		中小企業	中堅企業	大企業
			製造業	非製造業			
平成14年	10 - 12月	19.5	16.8	20.3	30.9	16.3	8.3
平成15年 (2003)	1 - 3月	19.9	17.9	21.0	29.6	14.4	10.3
	4 - 6月	29.9	17.5	34.9	41.9	25.2	13.9
	7 - 9月	11.0	10.9	10.1	12.3	12.8	7.9
	10 - 12月	10.7	2.4	15.2	17.6	11.2	2.2
平成16年 (2004)	1 - 3月	(3.2)	(0.3)	(2.7)	(8.7)	(1.8)	(5.8)
	4 - 6月	(1.7)	(4.2)	(3.9)	(11.7)	(6.3)	(4.2)

資料：財務省福岡財務支局「財務省景気予測調査（平成15年8月調査）」

平成15年10 - 12月以前は実績、平成16年1 - 3月期以降は見通し。BSI = 「上昇」 - 「下降」、季節調整値

8 企業倒産関連

(1) 倒産件数 (件)

		福岡県	
		倒産件数	前年同月比
平成 14 年	12 月	64	4.9
平成 15 年 (2003)	1 月	54	31.7
	2 月	54	3.8
	3 月	57	18.8
	4 月	49	16.9
	5 月	55	15.4
	6 月	51	15.9
	7 月	67	21.8
	8 月	49	12.5
	9 月	45	26.2
	10 月	55	29.5
	11 月	45	28.6
	12 月	38	40.6

9 雇用関連

(1) 有効求人倍率

		福岡県		全国	
		有効求人倍率	前月差	有効求人倍率	前月差
平成 14 年	12 月	0.45	0.01	0.59	0.02
平成 15 年 (2003)	1 月	0.45	0.00	0.60	0.01
	2 月	0.46	0.01	0.61	0.01
	3 月	0.46	0.00	0.60	0.01
	4 月	0.47	0.01	0.60	0.00
	5 月	0.49	0.02	0.61	0.01
	6 月	0.49	0.00	0.61	0.00
	7 月	0.48	0.01	0.62	0.01
	8 月	0.50	0.02	0.63	0.01
	9 月	0.53	0.03	0.66	0.03
	10 月	0.54	0.01	0.70	0.04
	11 月	0.55	0.01	0.74	0.04
	12 月	0.59	0.04	0.78	0.04

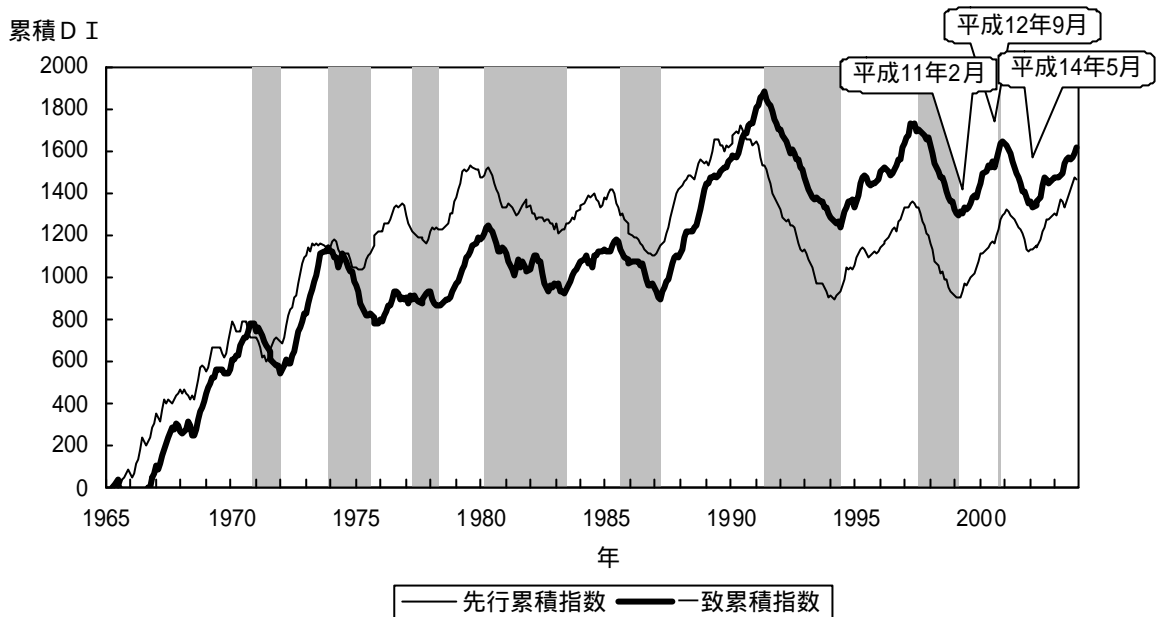
季節調整値

(2) 完全失業率

		福岡県
		完全失業率
平成 14 年 (2002)	1 - 3月	6.9
	4 - 6月	7.1
	7 - 9月	7.0
	10 - 12月	6.6
平成 15 年 (2003)	1 - 3月	6.5
	4 - 6月	6.8
	7 - 9月	6.9
	10 - 12月	6.6

季節等調整値

10 福岡県累積動向指数（累積DI）グラフ（1965年4月～）



（参考）累積景気動向指数（累積DI）

毎月公表している景気動向指数の月々の値を累積したものが累積景気動向指数（累積DI）です。累積（DI）はある基準年月（1965年4月）を0とし、次式により月々累積して求めています。

累積DI（当該月分）＝前月の累積DI＋（当該月のDI－50）

累積DIは、基調的な動きをわかりやすく、視覚的にとらえやすいという利点をもっています。

なお、グラフのシャドウ部分は、景気の後退期をあらわしています。

11 景気基準日付（景気の山、景気の谷）の設定

福岡県の基準日付

谷	山	谷	拡張期間	後退期間	全循環
	昭和45年10月	昭和46年12月		14か月	
昭和46年12月	昭和48年11月	昭和50年7月	24か月	20か月	52か月
昭和50年7月	昭和52年3月	昭和53年4月	20か月	13か月	33か月
昭和53年4月	昭和55年2月	昭和58年5月	22か月	39か月	61か月
昭和58年5月	昭和60年7月	昭和62年2月	26か月	19か月	47か月
昭和62年2月	平成3年4月	平成6年5月	50か月	37か月	87か月
平成6年5月	平成9年6月	平成11年2月	37か月	20か月	57か月
平成11年2月	(平成12年9月)		19か月		

平成12年9月の景気の山は暫定

（参考）景気基準日付

景気の拡張局面と景気の後退局面を分ける景気の転換点のことであり、景気動向指数の一致指数から作成されるヒストリカルDI（HDI）が50%を超える、もしくは切るときが景気の拡張局面と後退局面を分ける転換点となります。HDIが50%ラインを上から下に切るときが景気の「山」、下から上に切るときが景気の「谷」といわれています。

HDI：通常使用している一致指数から不規則変動を除去したもの